

2017年4月25日  
東日本旅客鉄道株式会社  
東京支社

## 山手線 E235 系通勤型車両(量産車)営業運転開始について

JR東日本では、輸送品質の安定性と快適性を高め、お客さまに安心してご利用いただける鉄道づくりを推進しております。首都圏の通勤形電車の新型車両への取替を順次進めており、2017年5月22日(月)以降順次、山手線において E235 系通勤型車両(量産車)が営業運転を開始します。

山手線に49編成が投入され、2020年春ごろまでに現在の主力である E231 系 500 代と置き換える予定です。

### 1 2017 年度の投入計画

2017年5月22日(月)以降順次、営業運転を開始し、  
年度末までに15編成を投入する予定です。

### 2 2018 年度以降の投入計画

2020年春ごろまでに残り34編成を投入します。  
これにより、山手線を走る E235 系は、量産先行車と合わせ、  
50編成(550両)となります。



### 3 E235 系と従来車両(E231 系 500 代)の違い

別紙参照

### 4 量産車での変更点

お客さまの声を踏まえ、量産車では以下の2点の変更を行います。

- ①荷物の上げ下ろしをしやすくするため、全ての荷棚の高さを現在の主力車両(E231 系 500 代)と比べ5cm低くします\*。
- ②お客さまが触れる手すりの清潔感を保つため、手すり表面を微細な凹凸がある質感とします\*。

\* E231 系 500 代を改造した10号車を除きます

# 山手線E235系(量産車)での変更点

	新型車両 (E235系)		従来車両 (E231系500代)
	(量産車)	(量産先行車)	
			
客室荷棚	 高さ：1,628mm ※ E231系500代を改造した10号車を除きます	 高さ：1,678mm ※ 先頭車及び優先席上は1,628mm	 高さ：1,678mm
手すり	 微細な凹凸がある質感	 つるつるした質感	 つるつるした質感
優先席前 フリースペース床色	 優先席：濃赤 フリースペース：ピンク	 優先席：薄赤 フリースペース：ピンク	 優先席前・フリースペース：グレー